

# 支援プログラム

作成年月日：令和6年8月1日

事業所名	社会福祉法人白ゆり会 岡山白ゆり発達支援センター インクルーシブ教室白ゆり		
理念	○自分の思いを伝え、楽しく活動しながら友だちや支援者と豊かにかかわることができる子ども ○いろいろな課題に取り組み、進んで学び、向上心をもってやりぬく子ども		
支援方針	○ねらいを明確にし、子どもの気持ちや特性に寄り添った課題を工夫する ○内発的な意欲を大切にしながら、段階的に適切で手厚い支援を行う ○実態に合わせて支援を段階的に除去し、子どもの主体性を育む		
営業時間	9：00～18：00	送迎実施の有無	有

「支援」を行う環境を大まかに分けると、「発達支援（本人支援・移行支援）」「家族支援」「地域支援」からなり、個々のニーズに対して、支援ごとの「ねらい（目的や目標）」を達成するために、必要な「支援内容」を具体的に提供していきながら総合的に支援を行います。この支援そのものをお子さまが将来日常生活や社会生活（参加）を円滑に営めるようにすることが最終目標となります。

（児童発達支援ガイドライン参照）

## 本人支援の内容

発達支援のうち、「本人支援」は、子どもの発達の側面から

- ・心身の健康や生活に関する領域「健康・生活」
- ・運動や感覚に関する領域「運動・感覚」
- ・認知と行動に関する領域「認知・行動」
- ・言語の獲得に関する領域「言語・コミュニケーション」
- ・人との関わりに関する領域「人間関係・社会性」



以上の5領域にまとめられています。

これらの領域の支援内容は、お互いに関連して成り立っており、重なる部分もあります。

（児童発達支援ガイドライン参照）

5領域の内容に対応して下記のような取り組みを行っています。お子様に合わせた課題を設定し、スモールステップで支援していきます。

## 児童発達支援

5領域	取り組み例
健康・生活	検温、手洗い、歯みがき、うがい、靴の脱ぎ履き、片付け、食事（給食、水分補給）、排泄、着替え、スケジュールの確認
運動・感覚	散策、体操、かけっこ、ボール、サーキット、なわとび、砂あそび、ハサミ、のり、お絵かき、シールはり、ひも通し、お箸
認知・行動	まねっこあそび、パズル、つみき、物や色の名前を覚える、数・量の認知、指示理解、時制の理解、天気の確認、ルールのあるあそび
言語・コミュニケーション	あいさつ、「ください」などの要求、質問に答える、絵本、カルタ、ルールなどの視覚化、音楽あそび
人間関係・社会性	身だしなみを整える、順番を守る、役割交代・分担、法人内の施設との交流、人の名前を覚える、発表の場の設定、人とのかかわり

## 放課後等デイサービス

5領域	取り組み例
健康・生活	検温、手洗い、持ち物の管理・整理整頓、片付け、衣服の着脱、食事（おやつ、水分補給）、スケジュールの確認
運動・感覚	散策、体操、鬼ごっこ、ボール、しゃぼん玉、遊具遊び、音楽、製作、姿勢の保持
認知・行動	パズル、レゴブロック、物の使い方、数・量の認知、指示理解、時制の理解、空間把握、天気・気温の確認
言語・コミュニケーション	あいさつ、ヘルプの表出、要求、質問に答える、本、カルタ、手順などの視覚化、読み書き
人間関係・社会性	身だしなみを整える、順番を守る、役割交代・分担、発表の場の設定、ルールのあるあそび、友だちとのかかわり方

## 家族支援

- ご利用後にご家族にその日の様子等をフィードバックしています。
- ご家族の心配事や困り事に寄り添い、相談を受けたり助言を行ったりします。
- ごきょうだいに関する話も伺い、ご家族へのサポートを行います。

## 移行支援

- 利用児の通う保育所や学校等の先生の施設訪問を受け、情報交換、共有、連携を行います。
- 就園、就学、進路に関する情報提供を行います。

## 地域支援・地域連携

- 地域の公園等に行き、地域の方や同年代の子どもと交流しています。
- 法人内の各施設と行事等で交流しています。

## 職員の質の向上

- 法人内外の研修に参加しています。
- 外部研修の情報提供を行っています。

## 主な行事等

- お花見、水あそび、ハロウィン、クリスマス音楽会、節分等